

ABTS バッファ

Cat. No. CSUB-0468

Lot. No. (See product label)

はじめに

用途

ABTS バッファはABTSの溶媒です。ABTS溶液は、マーカー酵素として過酸化酵素（HRP）を使用した酵素免疫測定法に最適な基質溶液です。反応の高感度のため、オートリーダーは数分後に「オーバー」と表示することがよくあります。

製品情報

形態

解決策

基質

ペルオキシダーゼ基質

使用法とパッケージング

調製方法

作業濃度: フローサイトメトリー: 0.5 µg/100 µl (106 細胞); 免疫組織細胞化学: 50 µg/ml。コンジュゲートの作業濃度は、用途と基質に依存します。濃度はガイドラインとして考慮してください。作業溶液: 1つのABTSタブレット（5 mg）を5 mlのABTSバッファに溶解します。この溶液は淡色です。マイクロタイタープレートでは、溶液は無色で、A405 nm/1 cmは<0.16であるべきです。できるだけ清潔に作業してください。重金属イオンや過酸化酵素の痕跡は、暗色のABTS溶液を生成する可能性があります。そのような溶液はアッセイには適していません。

保管・発送情報

保存方法

2-8°C

輸送条件

湿った氷